

OpenPaaS研究会検証計画（案）

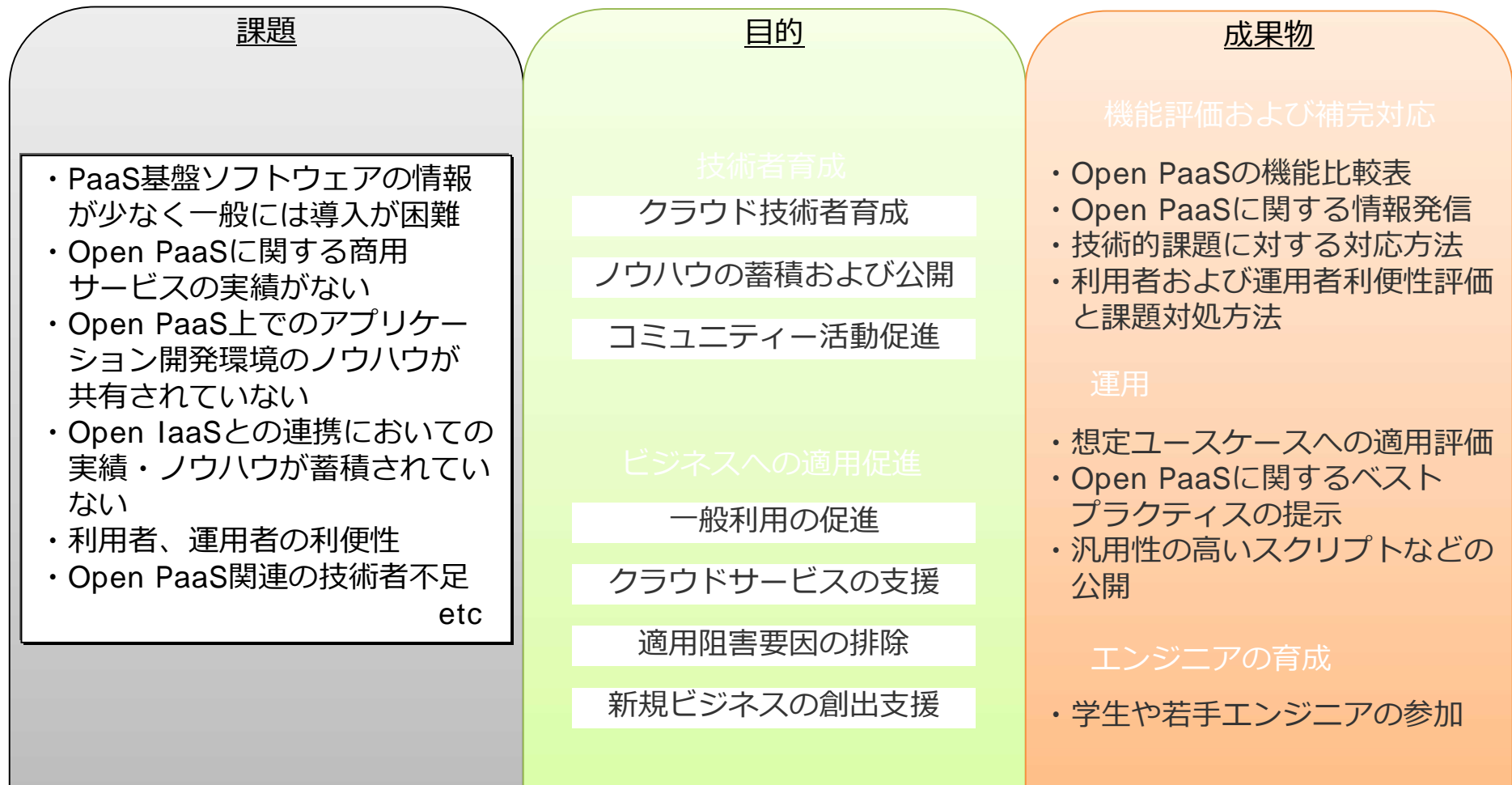
2012年4月27日
OpenPaaS研究会

目次

1. OpenPaaS研究会の方針
2. 作業実施方針
3. スケジュール案
4. 活動内容と成果物（案）
5. 想定環境
6. 検証環境提供スペック
7. Open PaaS研究会参加のお願い

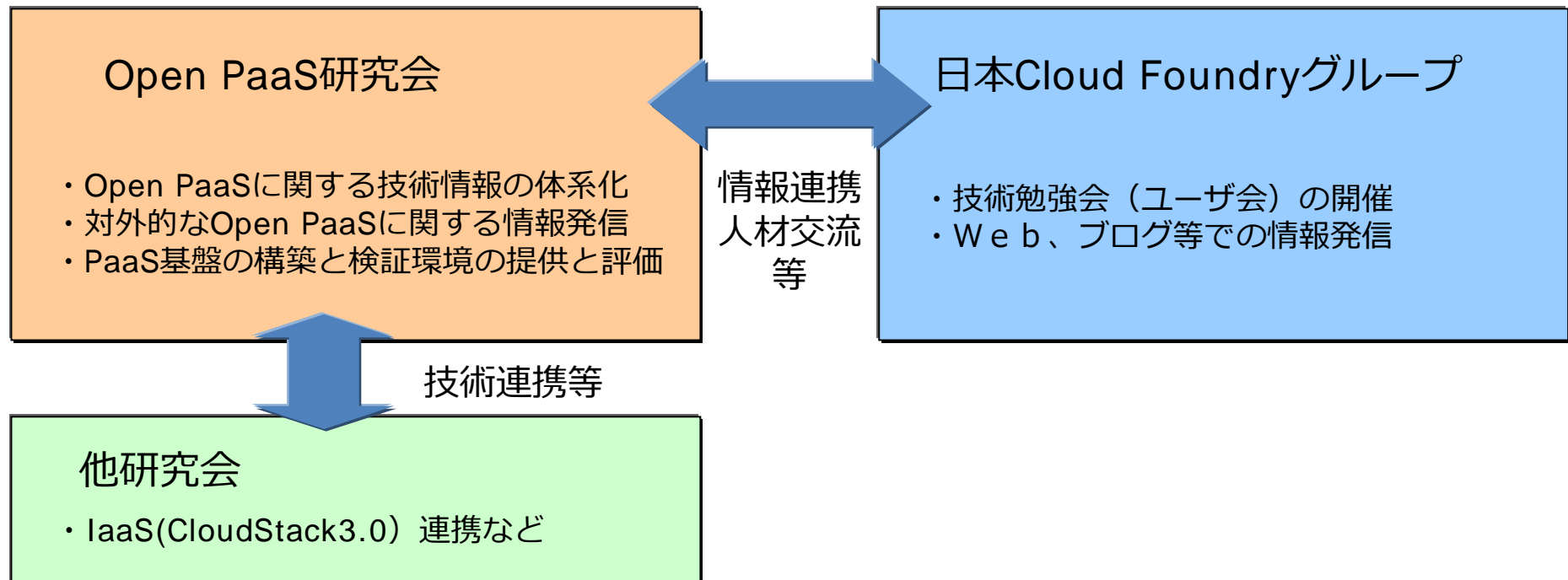
1. OpenPaaS研究会の方針

オープンクラウド実証検証タスクフォースの実施趣意書に則り、ビジネスや學術のシーンで利用されるためのPaaS基盤の構築運用およびPaaS基盤上での開発に関するノウハウを成果物とする。また、CloudStackなどのIaaS基盤上との連携についても、検討対象として検討する。



2.作業実施方針

本OpenPaaS 研究会では、2012年2月25日に発足した「日本Cloud Foundry グループ」と連携を密にし、OpenIaaS研究会などの他研究会との段階的連携を図る



3.スケジュール（案）

以下に、OpenPaaS研究会の作業スケジュール案を示す。

- ・ OpenPaaSの検証環境（Cloud Foundry等）構築
- ・ OpenPaaS基盤と開発環境における一般的な評価と成果を表示
- ・ 各種研究会とのIaaS連携など、構築・運用・開発に関わるノウハウ提供

活動内容および成果物については、以降で説明。

ワーキンググループ	2012/3	2012/4-6	2012/7-9	2012/10-2013/3
研究会全体				
PaaS検証環境構築		Phase1 	Phase2 	
PaaS開発環境整備				
日本Cloud Foundryグループ連携				
他研究会との連携				

4.活動内容と成果物（案）

今年度の活動は以下のとおり、Cloud FoundryをベースにOpen PaaS基盤を構築し、開発環境の提供などを提供し、評価をする

【敬称略】

■作業内容

- ・PaaS基盤の設計・構築（Cloud Foundry等）
- ・アプリケーション実行環境、データストア、API／開発ツール等の提供

■成果物

- ・システム概念図、提供機能一覧 etc

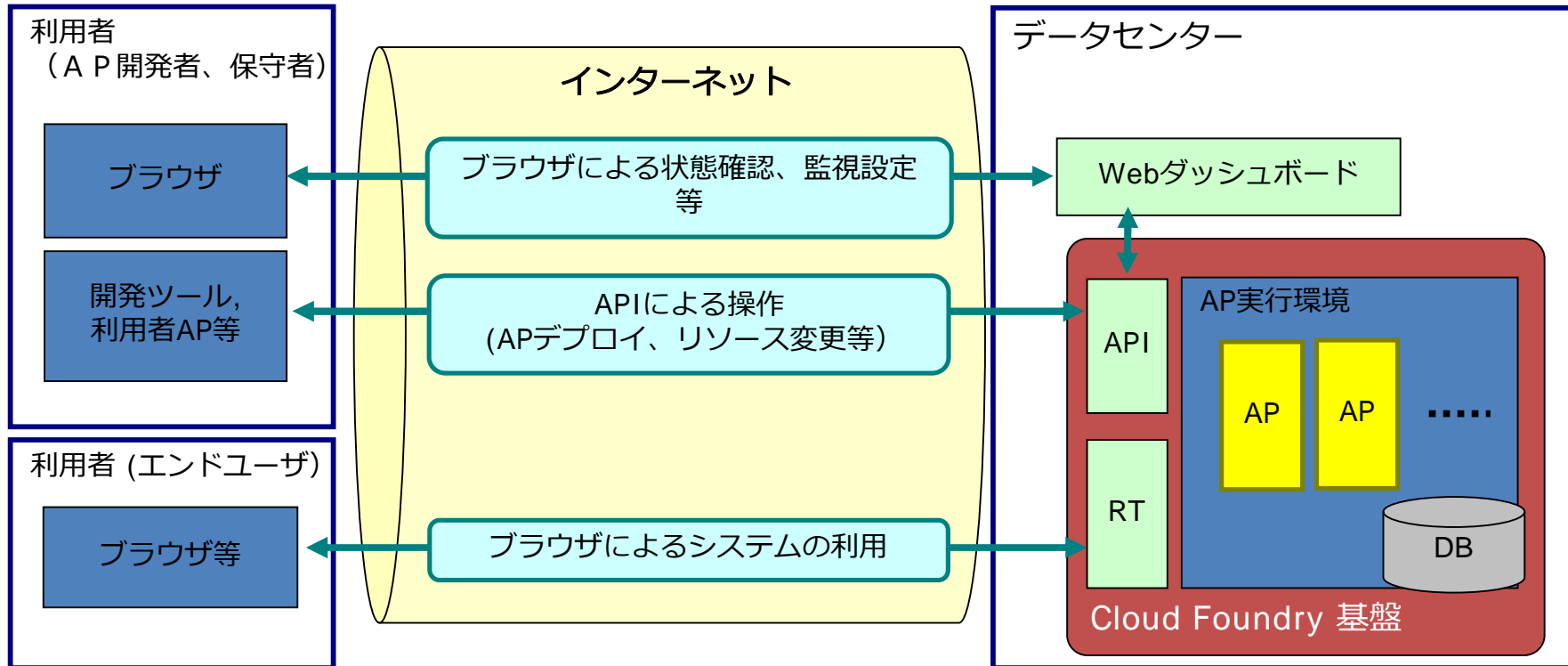
Cloud Foundry

主担当：林

人材募集および日本Cloud Foundryグループとの連携を検討の上、体制を整備する

5. 想定環境 (案)

OpenPaaS研究会で構築する想定環境案を以下に示す。



アプリケーション実行環境、データストア、API / 開発ツール (VMC、各種IDE等)、Webダッシュボード等の環境提供

IaaS基盤連携については、Open IaaS研究会と検討を進める

6. 検証環境提供スペック (案)

【開発言語のサポート】

言語	バージョン
Java SE	6
Ruby	1.8.7/1.9.2
PHP	5.3

【データベースのサポート】

データベース	バージョン
MySQL	5.1
Ruby	1.8.7/1.9.2
Postgresql	9.1
MongoDB	1.8
Redis	2.2
memcached	1.4

検証期間中にその他のデータストアやバージョンについて、変更・追加の可能性があります。

7. OpenPaaS研究会参加のお願い

OpenPaaS研究会では、PaaS基盤上での複数のプログラム言語による開発者などの検証評価に参加できる人材を募集しています。